

第一学期学校長メッセージ!

4月8日は第一学期のスタート!

啓新高校の生徒の皆さん、

学校には登校できませんが、第一学期が始まりました!

学校への登校が止まってから約1ヶ月が過ぎましたが、皆さんは元気に過ごしていますか?今回は予想を遙かに上回る事態に不安を募らせている人も多いと思います。ただ、考えてみてください。人生を生きていけばいろんな事があるのが世の常です。

歴史を振り返ってみても我々は、世界大戦・地震・洪水・高度経済成長・バブル経済突入と崩壊・阪神淡路大震災・リーマンショック・東日本大震災、その他大型台風の来襲などの大きな壁を乗り越え、今に至っています。特に戦争や災害は一瞬で多くの人の命を奪っていきました。

しかし、今回のコロナウィルスは確かに見えない敵であり脅威ですが、考えてみてください。コロナウィルスは対策・予防を実行すれば一瞬で命を奪われることは滅多にありません。(もちろん感染爆発になると多くの命が奪われることにはなりますが)具体的には、三密を避け、落ち着くまで極力人に会わないこと。これを我慢強く続けること。そうすれば間違いなく終息していきます。ただ、自粛等が長期間になるとコロナ疲れにより、気の緩みや油断が出てきます。風邪はひきはじめと治りかけが最も注意が必要といわれています。コロナウィルスも同じ。落ち着いてきた頃に、より注意が必要です。

IPS細胞でノーベル賞を受賞した山中教授の言葉がこれからの行動を最もわかりやすく伝えています。

「ウイルスとの闘いは、有効なワクチンや治療薬が開発されるまで手を抜くことなく続ける必要があります。1年以上かかるかもしれません。マラソンと同じで、飛ばし過ぎると途中で失速します。ゆっくり過ぎると勝負になりません。新型コロナウイルスは難敵です。しかし、みんなが協力し賢く行動すれば、社会崩壊も医療崩壊も防ぐことが出来るはずです。」

一日でも早く終息するために、再び学校で、友達や先生と再会し、明るく元気に過ごすことができるように、自分ができることは何か?今までの知識・技術・経験を活かして行動してください。

コロナが終息した後は、世の中の価値観が大きく変わっていきます。物事の考え方ややり方が変化します。何が大切なのか?本質が明らかになります。ゆえに学校が始まるまでの一ヶ月間を有効に、有益に過ごしてください。もちろん学校からの課題も出しますから、しっかりと取り組んでください。

学校が始まったときに、二ヶ月前の自分と比較して大きく成長した皆さんと会えることを楽しみにしていますよ。

「自己の可能性を誰よりも信じて挑戦する
啓新高校の生徒達へ送る人生が輝く言葉」

決して楽観はできないが、決して悲観はしない。

なかなか解決しない問題を前にした時、

とても大切なことは、悲観して暗くならないこと。

あきらめないこと、夢と希望を持ち続けること。

終わりは必ず来る。もとの日常が戻ってくる。

未来を信じて、今できる最善の選択をしよう!

可能性への挑戦です！